

レジ袋の無料配布中止による 販売収益金寄附のお知らせ

株式会社カスミ(本社:つくば市、代表:小浜裕正)は、レジ袋の無料配布中止をしている店舗のレジ袋の販売収益金を、地域の環境改善に役立てていただけるよう、下記のとおり各県へ寄附する運びとなりましたので、詳細をお知らせいたします。

当社では、今後も市民団体、行政、事業者等、地域ぐるみで取り組むごみ減量・循環型社会形成への活動に、積極的に協力していく考えです。

無料配布中止店舗に限らず、全店舗でお客様とともに取り組むお買い物袋持参運動をきっかけに、身近に取り組める地球温暖化防止の活動が地域に広がることを願っております。

記

- 対象期間 2008年3月～12月(ひたちなか市は2月分より)

- 内 容

県別	対象店舗	寄附先	寄附金額
茨城県	31店舗	茨城県森林湖沼環境基金	1,671,720円
埼玉県	4店舗	彩の国みどりの基金	212,469円
栃木県	1店舗	とちぎの元気な森づくり基金	21,227円
合計	36店舗		1,905,416円

- 茨城県森林湖沼環境基金への寄附贈呈について

日 時 2009年3月26日(木) 16時30分～16時50分
場 所 茨城県庁 知事応接室
出席者 茨城県知事 橋本 昌 様
株式会社カスミ 代表取締役社長 小浜 裕正

以上

【参考】

レジ袋無料配布中止の取り組み

2004年より「FOOD OFF ストッカー」店舗で無料配布を中止しております。
2007年11月のひたちなか市と市民団体とカスミを含む市内8事業者の三者間で「ひたちなか市におけるレジ袋の削減に向けた取り組みに関する協定」を締結し、以降積極的に無料配布中止の取り組みを進めております。

2009年3月現在、FOOD OFF ストッカー18店舗、カスミ42店舗の合計60店舗(全135店舗中)でレジ袋の無料配布を中止して、レジ袋の削減に取り組んでおります。
これらの店舗では、マイバッグ持参等でレジ袋を辞退されるお客様の割合は、8割～9割に及んでいます。

